

事業名：屯田資料館管理運営経費

郷土資料館 業務係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	04 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造								
基本事業	03 文化・歴史遺産の保存と継承								
開始年度	平成 7年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

屯田資料館
野幌屯田兵屋

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・屯田資料館及び野幌屯田兵屋の維持管理に要する経費。
- ・道指定文化財「野幌屯田兵中隊本部」の保存管理と公開。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設が適切に運営管理され、江別に礎を築いた屯田兵に対する理解が深まる。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標 1	施設数	施設	2	2	2	2
対象指標 2						
活動指標 1	屯田資料館開館日数	日	66	64	66	62
活動指標 2	屯田兵屋開館日数	日	9	12	12	5
成果指標 1	屯田資料館来館者数	人	408	543	681	500
成果指標 2	屯田兵屋来館者数	人	459	1,059	464	450
事業費 (A)		千円	2,308	2,121	2,176	2,330
正職員人件費 (B)		千円	1,605	1,603	1,563	1,565
総事業費 (A + B)		千円	3,913	3,724	3,739	3,895

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・屯田資料館などの維持管理及び運営	・非常勤職員報酬 529千円 ・保守管理委託経費 1,532千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
郷土の歴史的建造物の保存と活用	
事業を取り巻く環境変化	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 江別市郷土資料館条例及び施行規則
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 昭和33年北海道指定有形文化財「野幌屯田兵第二中隊本部」等を保存・公開し、生涯学習の推進及び文化の振興に寄与している。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 来館者数は多いとはいえないが、歴史的建造物の保存と活用は図られている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 ボランティアの育成などによる活用の促進。 野幌屯田兵屋は、平成21年度から一般の方を対象に5月～9月の間、毎月1回夏期開館している。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 平成14年度より夏場の土日祝日だけの開館に限定し、最大限経費の節減に努めている。